

インターナショナルスクール研究交流セミナー

本セミナーは海外から招聘した研究者の講演と、英語プレゼン・トレーニングを受講した文学研究科の若手研究者（大学院生、研究員）による発表を通じた交流企画です。2015年度の第1回は「Constructed Representation of Asian Societies」をテーマに、イリノイ大学のネイオミ・パイク先生のご講演、喜多満里花さん（社会学）、大井卓也さん（アジア都市文化学）による発表がおこなわれます。

つくられるアジア人社会像

日時 2015年12月16日（水）13:00-16:00

会場 大阪市立大学 田中記念館2階 会議室

主催 インターナショナルスクール

協力 国際センター 使用言語 英語（通訳なし）

講演 ネイオミ・パイク先生

（イリノイ大学 アーバナシャンペーン校）

「アメリカの学校で人種差別について教えること」

発表 大井卓也（大阪市立大学大学院文学研究科）

「アートによる孤立の緩和」

喜多満里花（大阪市立大学大学院文学研究科）

「越境する文化コンテンツの意味の形成と循環

ー日本における K-pop の考察」

事前申込不要 教員・大学院生・学生・研究員のどなたでもご参加いただけます。



International School Research Exchange Seminar

“Constructed Representation of Asian Societies”

Program

13:00-13:50

Angela Naomi Paik (Assistant Professor, UIUC),

"Teaching Racism in the US Classroom"

13:50-14:00

Break

14:00-14:30

Takuya Oi (Master Student of Asian Culture and Urbanism),

"Alleviating isolation through the arts"

14:30-15:00

Marika Kita (Master Student of Sociology),

***"K-Pop in Japan: the Conflict in Building the Meaning
of Transnational Culture"***

15:00-16:00

"Comments from Prof. Paik and Discussion"